

生涯学習大沼 8 月 映画鑑賞会を開催しました

8 月 23 日(金)、2014 年制作の『**サクラサク**』を 23 名の入講者と共に鑑賞しました。

出演者 夫：俊介(緒形直人) 妻：昭子(南果歩) 息子：大介 娘：咲子 父親：俊太郎(藤竜也)

会社では順風満帆、しかし家庭のことに無頓着な典型的な会社人間の俊介と昭子との関係は冷え切り、次第に息子、娘との関係も破綻していった。そんな生活の中、同居する俊太郎が認知症を発症したことから、俊太郎の記憶と家族との絆を取り戻すべく俊太郎の故郷へ旅をするある日突如、俊介は家族に行く先も言わず家族旅行に出発した。

俊介の目的地は、俊太郎が戦後日本に戻った時、父の帰りを待って母と過ごした思い出の地福井県のお地蔵さんが並んでいるお寺であった。

旅をする中で家族との会話や思わぬ出来事で徐々に俊介と家族との関係も元に戻ってきた、家族もこの旅行が初めての家族旅行であることを改めて知り、お互いを思いやる気持ちも芽生えたころ、俊介はこの旅行の目的地を家族に知らせた。

福井県に着き家族全員で、手分けして探し目的のお寺をやっと探し出した。

俊太郎はその場に立つと、ここで母と過ごしたこと、毎日お地蔵さんに父の帰りをお願いしていたこと、更にそこには桜が咲いていた事も嬉しそうに語り始めた。

最後に俊太郎が見たと思われる桜の木は老いて切り株となっていたが、家族全員で切り株を囲むように座り、俊介はさくらが咲いている光景を思い浮かべ家族の幸せを感じていた。

入講者も、現実的な内容にわが身に置き換えて考える機会になったと思います。

生涯学習部 尾崎重美

